

稲の観察

保育園で育てている稲を、以上児さんに観察してもらいました。初めて稲を見る子もいて、実際にお米になるところ（もみ）を触ってもらったりしました。『かわいい～』『まだ緑色だね～』『小さいね～』などいろいろな声が聞こえました。

運動会が終わるころには、収穫出来そうなので、今後も子どもたちと成長を見守りたいと思います。



お米が出来るまで、農家の方の苦労さや、収穫まですごく時間が掛かることを、この食育を通じて教えていけたらと思っています。“最後の一粒まで綺麗に食べる”を目標にお米の食育を行っていきます。